

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 23 年 1 月 20 日 (2011.1.20)

【公開番号】特開 2009-141663 (P2009-141663A)
 【公開日】平成 21 年 6 月 25 日 (2009.6.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-025
 【出願番号】特願 2007-315806 (P2007-315806)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/393 (2006.01)

G 0 6 T 3/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 1/393

G 0 6 T 3/00 1 0 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 22 年 11 月 29 日 (2010.11.29)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記憶手段に保存されている画像データから所定の画像データを選択して変更するサイズを指定する指定手段と、

該指定手段によって指定されたサイズになるように前記画像データのサイズを変更する変更手段と、

前記画像データの関連情報を読み出す読み出し手段と、

該読み出し手段により読み出された前記関連情報に基づいて、前記変更手段によりサイズが変更される前記画像データのサイズ変更後の最小サイズを算出する算出手段と、

前記変更手段によりサイズが変更される前記画像データが、前記最小サイズより小さくならないようにサイズ変更処理を制限する制限手段と、を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記関連情報は、前記画像データに対する印刷指定、または、前記画像データに対するトリミング指定、または、前記画像データに対するスライドショー指定である、ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記制限手段は、前記変更手段による前記画像データのサイズ変更後に元の前記画像データへの上書き保存を制限する、ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記制限手段によるサイズ変更処理の制限を行う場合と、前記最小サイズより小さなサイズへの変更指示を可能とする場合とを選択する選択手段を有する、ことを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれか一項 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

記憶手段に保存されている画像データから所定の画像データを選択して変更するサイズを指定する指定ステップと、

該指定ステップで指定されたサイズになるように前記画像データのサイズを変更する変

更ステップと、

前記画像データの関連情報を読み出す読み出しステップと、

該読み出しステップで読み出された前記関連情報に基づいて、前記変更ステップでサイズが変更される前記画像データのサイズ変更後の最小サイズを算出する算出ステップと、

前記変更ステップでサイズが変更される前記画像データが、前記最小サイズより小さくならないようにサイズ変更処理を制限する制限ステップと、を備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項 6】

前記関連情報は、前記画像データに対する印刷指定、または、前記画像データに対するトリミング指定、または、前記画像データに対するスライドショー指定である、ことを特徴とする請求項 5 に記載の画像処理方法。

【請求項 7】

前記制限ステップは、前記変更ステップでの前記画像データのサイズ変更後に元の前記画像データへの上書き保存を制限する、ことを特徴とする請求項 5 または 6 に記載の画像処理方法。

【請求項 8】

前記制限ステップでサイズ変更処理の制限を行う場合と、前記最小サイズより小さなサイズへの変更指示を可能とする場合とを選択する選択ステップを有する、ことを特徴とする請求項 5 ないし 7 のいずれか一項に記載の画像処理方法。

【請求項 9】

記憶手段に保存されている画像データから所定の画像データを選択して変更するサイズを指定する指定ステップと、

該指定ステップで指定されたサイズになるように前記画像データのサイズを変更する変更ステップと、

前記画像データの関連情報を読み出す読み出しステップと、

該読み出しステップで読み出された前記関連情報に基づいて、前記変更ステップでサイズが変更される前記画像データのサイズ変更後の最小サイズを算出する算出ステップと、

前記変更ステップでサイズが変更される前記画像データが、前記最小サイズより小さくならないようにサイズ変更処理を制限する制限ステップと、をコンピュータに実行させることを特徴とする画像処理プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記目的を達成するために、本発明の画像処理装置は、記憶手段に保存されている画像データから所定の画像データを選択して変更するサイズを指定する指定手段と、該指定手段によって指定されたサイズになるように前記画像データのサイズを変更する変更手段と、前記画像データの関連情報を読み出す読み出し手段と、該読み出し手段により読み出された前記関連情報に基づいて、前記変更手段によりサイズが変更される前記画像データのサイズ変更後の最小サイズを算出する算出手段と、前記変更手段によりサイズが変更される前記画像データが、前記最小サイズより小さくならないようにサイズ変更処理を制限する制限手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0007
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0008
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0009
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0010
【補正方法】削除
【補正の内容】